

平成23年4月13日に開催した平成23年度第1回公立大学法人静岡文化芸術大学役員会の結果は次のとおりである。

1 議案

(1) 理事長の専決処分の承認について

ア 趣旨

4月4日に名誉教授の称号の授与について理事長の専決処分を行ったことから、その承認を求める。

イ 主な意見

- ・ 名誉教授の称号授与については、専任教員としての在職期間が短くても本学に多大な貢献をした方に授与できるよう検討を要する。

ウ 審議結果

全員の同意により議決された。

(2) 専任教員の採用について

ア 趣旨

文化政策学部1名、デザイン学部3名について、学長から発議があったことから公募する。

イ 主な意見

- ・ しっかりした教育を行うためには、非常勤ではなく専任教員が担当すべきである。
- ・ 教育・研究については学長が中心となって実施する観点から、面接委員の指名を学長とするよう検討を要する。

ウ 審議結果

全員の同意により議決された。

2 協議事項

(1) 進路部長の職設置について

ア 趣旨

キャリア形成の支援等のため進路部長の職を新たに設置することから、それについて意見をいただき、次回の役員会等で再度諮る。

イ 主な発言

特になし

経済産業省（中小企業庁）の戦略的基盤技術高度化支援事業への応募について

ア 趣旨

本学を事業管理機関とする研究開発共同体を組織し、3年で5000万円の予算規模の研究を当該事業に応募する予定である。

イ 主な発言

特になし

3 報告事項

(1) 平成23年度入学者選抜結果について

国公立としての初めての入試で、志願者・入学者ともに、これまで3割程度であった県外出身者が初めて半数を超えた等の結果であったことが報告がされた。

(2) 就職内定状況について

平成23年3月卒業者の就職内定状況について暫定で90.8%であることが報告がされた。

(3) 東北地方太平洋沖地震への対応について

在学生等の被災状況を確認中であり、今後、授業料免除の実施等、対応を検討する旨が報告がされた。